

令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日まで)

NPO 法人 京都スポーツ・障がい者スポーツ推進協会

1 事業の主たる成果

(1) パラ・パワーリフティング選手壮行会の開催について

開催日	開催場所	概要
令和3年 7月31日	文化パーク 城陽東館の 大会議室と サン・アビ リティーズ 城陽体育館 の2会場を オンライン で結び開催	○2020東京大会に向けパラ・パワーリフティング代表選手らを応援・激励するための壮行会をオンラインにより開催した。 知事、城陽市長をはじめ、農業、商工業、福祉、医療、支援学校、スポーツ関係者らが一堂に会して激励した。 ○協賛団体の方々から多額の寄附や地元産品等を提供していただくとともに当日激励していただいた。 ○市民からの応援メッセージの公募も行い壮行会当日に小学校児童がメッセージを読み上げた。

(2) 第4回チャレンジカップ京都大会について

開催予定日	開催予定場所	概要
令和3年 9月11日 ～12日	サン・アビ リティーズ 城陽体育館	中止 (コロナ緊急事態宣言下となったため)

(3) 第3回パラスポーツ活動報告会の開催について

開催日	開催場所	概要
令和3年 11月14日	推進協会事務所ほかを オンライン で結び開催	○パラリンピック東京大会に出場した選手、コーチら7名によるZOOM報告会 ○森崎可林選手が最終聖火ランナーに選ばれたときの秘話や今後続く者たちに向けたエールなどについても報告された。

(4) 普及啓発・広報活動について

<p>○令和4年3月「京都パラスポーツニュース第6号」を印刷発行した。</p> <p>○ホームページを年3回更新した。特に、フィギュアスケートの濱田美栄コーチと吉田パラ・パワーリフティング連盟理事長の特別対談やパラ・パワーリフティング選手への壮行会、パラスポーツ活動報告会については、YouTubeで映像を全て公開している。</p>
--

(5) 城陽市民ボッチャ大会の開催支援等について

開催日	開催場所	概要
令和3年 12月21日	城陽市立 青谷小学校	○ボッチャ授業への協力について いずれも6年生2クラスを対象にボッチャ授業を城陽市ボッチャ協会が行ったが、配付資料の印刷などの支援を行った。
令和4年 1月18日	城陽市立 古川小学校	
令和4年 3月6日	城陽市 市民体育館	○城陽市ボッチャ協会が主管して開催された「第5回城陽市民ボッチャ大会」に対し、ボランティア派遣やマスク、消毒ジェルなどの提供を行った。

2 その他の活動

開催日	開催場所	概要
令和3年 10月6日	城陽市役所 2階会議室 で寄贈式	○マスク、消毒ジェルの寄贈 コロナ下で独居老人等を支える活動を行っている城陽市民生児童委員161人全員にマスク1箱と消毒ジェルを2本ずつ配布。 城陽市の在宅の障がい者5団体128人と市社協20人にもそれぞれマスク1箱と消毒ジェルを1本ずつ寄贈した。
令和3年 11月15日	イズミヤ 3階	○ポスター展示会への参加 新型コロナで中止となった城陽福祉ふれあいまつりの代替措置としての「福祉活動啓発ポスター展示会」の運営に参加した。
令和3年 12月9日	城陽市福祉 センター 1階ホール	○パラスポーツについての講演 城陽市スポーツ協会の依頼で市内スポーツ団体代表者らを対象にパラスポーツについての講演を塚脇常務理事が行った。

<p>令和4年 1月19日</p>	<p>城陽市役所 西館3階会 議室</p>	<p>○ ZOOM 講演の収録 城陽市障がい者自立支援協議会の依頼で「パラスポーツを支える活動について」と題して塚脇常務理事が ZOOM 講演の収録を行った。3月1日から15日間、城陽市のホームページから YouTube 公開された。</p>
-----------------------	-------------------------------	---